

2016年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	法学部	身分	教授
氏名	高橋 徹		
NAME	TAKAHASHI Toru		

1. 研究課題

（和文）NPO活動に対するメディア・アテンションの効果研究—宮城県所轄の認証NPO法人を対象として

（英文）Media Effect on NPOs' activities: The case study of NPOs in Miyagi prefecture

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

本研究では、東日本大震災後に被災地域で活動するNPOの活性化とマスメディアによる「メディア・アテンション」（以下、MA）の関係について調査分析する。具体的には、宮城県所轄の認証NPO法人を対象として、どのような団体がマスメディアによるMAを受けやすいのか、またMAを受けた団体がその活動においてどのような活性化を受けたかについて調査・分析することを計画した。

実施年度においては、まず2016年度に先行研究調査等の基礎的・準備的な研究を行なった。2017年度には現地宮城県のNPOを対象としたアンケート調査を実施し、その結果を分析するとともに、希望した回答団体には分析結果をフィードバックした。また同年度には、河北新報社の新聞データベースを使用し、回答者となった団体に関する報道の内容を調査するとともに、研究内容の発表準備のために文献研究を継続して行なった。

また下記に記すように2018年度には、国際学会で本研究の研究成果を発表する計画である。

（英文）

In this research, I investigated and analyzed the relation between NPOs' activities and media attention in Miyagi prefecture, an affected area of the Great East Japan Earthquake.

In FY2016, I carried out a preparatory research such as literature research. I conducted a survey research targeting local NPOs in Miyagi prefecture and analyzed the results in FY 2017. I also used the newspaper database of Kahoku Shimpo to investigate the content of its report on the respondent. Meanwhile, I continued the literature research to prepare for a presentation of this study.

I am planning to make a presentation at an international conference in 2018.